



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ

http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

自治連、自主防災会設置へ

災害時の情報伝達網を整備

平穏な日々が続くのを当たり前のよう暮らしていますが、今日の暮らしが明日も保障されているわけはありません。自然は思いがけない時に猛威をふるいます。

阪神淡路大震災以降、全国各地で地震が発生、大きな被害をもたらしました。滋賀県においても、今後30年の間に琵琶湖西岸で地震が発生する確率が9%と阪神淡路大震災の発生確率8%を上回り、いつ起こってもおかしくない状況にあります。

いざ災害となった時、まず個人、家族、そして近所同士が守りあわねばなりません。災害は同時多発、広域的に起こることが予想され、行政による支援が届くまで時間がかかります。それまでの間、自分たちで身を守る手立て、つまり具体的に機能する身近な組織を作っておく必要があります。

自治連は今年度、「隣人同士が助け合い支えあう町づくり」を目標に、「向い3軒隣運動」をスタートさせましたが、さら

に地震などの非常事態に備えるため、副会長(防災担当)を中心に湖南広域行政組合の指導を仰ぎながら、災害時の情報伝達等をスムーズに行える仕組みとしての自主防災会を設置する準備を進めています。

今後、町内役員会に諮りながら3月の町内会総会に具体的な案を提示し、総会の承認を得て、4月から活動を開始できる形に持っていくと考えています。ぜひご協力と積極的な参加をお願いいたします。



草津市には176の町内会がありますが、このうち160町内に自主防災・自衛消防組織があり、具体的な活動を行っています。未結成の16町内のうち9町内が志津南地区で、かねてから結成を求められていました。このようなことから、自治連

(自治連)

地区計画改定で説明会

美しい町づくりをめざしている若草町並み保存委員会は、現在改定作業を進めている地区計画制度の説明会を1月26日(土)と27日(日)の両日、志津南市民センター(公民館)で開催します。

町内会総会日程決まる

平成20年度志津南地区の町内会別総会の日程が次の通り決まりました。

- 3月15日(土)
 - 若草1丁目 9時30分から
 - 若草2丁目 11時00分から
 - 若草3丁目 13時00分から
 - 若草4丁目 14時30分から
- 3月16日(日)
 - 若草5丁目 9時00分から
 - 若草6丁目 10時30分から
 - 若草7丁目 12時30分から
 - 若草8丁目 14時00分から
 - 岡本町西 15時30分から

場所はいずれも志津南市民センター会議室です。



志津南地区子ども会の書き初め大会が1月5日、志津南市民センター(公民館)で行われました。写真。

当日は1年生から6年生までの39人の子どもたちが参加し、7丁目の川村荷心

若草の2児童受賞

市子ども会書き初め大会で

先生らのご指導のもと、新年の心も新たに真剣な表情で紙に向かい、思い思いの言葉を筆に託していました。

この日の作品は草津市子ども会書き初

め大会に出品され、2年生の塚田悠太郎君(4丁目)がコミュニケーション事業団理事長賞を受賞したほか、同じ2年生の木村陽乃里さん(グリーンピア)が銀賞を受賞するなど志津南地区の子どもたちの健闘が光りました。

(子ども会)



クリスマスいろいろ多彩な催し



演奏と歌声に酔う

ミュージックソングで競演

志津南市民センター

(公民館)を拠点に活動している音楽関係のサークルと地域の音楽好きによる音楽の祭典「ふれあいミュージックソング2007」が12月15日同センターで行われ、9つの団体が日頃の練習の成果を披露しました。

湖南ギターアンサンブルは計18人の大人数でポレロとイン・ザ・ムードを雰囲気たっぷりに演奏。しっとりとした曲から迫力あるメロディーまで、多彩な音色で会場を魅了しました。曲が盛り上がってくるとリーダーが指を鳴らし、参加者が手拍子をとる場面も見られました。今年、結成10周年を迎えた



各サークルが一体となって演奏したミュージックソング

サンタさんがプレゼント 子育て3グループが合同で



プリムローズは心の故郷をテーマに「植生の宿」「ていんさくぬ花」「ふるさとの四季」を歌い、それぞれの曲に解説も加えました。

参加者は美しい歌声と歌にこめられた意味の両方に酔いしれ「歌にはいろんな言葉がある。これからもいろんなことを歌で乗り切りたい」ともらす人も。

最後はフルートやギター、コントラバスなど様々な楽器の演奏で、「あの素晴らしい愛をもう一度」「千の風になつて」「きよしこの夜」を合唱、館内に歌声と笑顔があふれました。

参加者は「どの人も素晴らしい

かった。自分も普段練習していることをうまく披露することができてよかった」と満足そうに話していました。

夜の部は「ふれあいクリスマスパーティー」。地元で活躍するカラオケや軽音楽グループに乗ってダンス、と約70人が歌って踊る一夜を楽しみました。

(龍大学生取材班)

若草文庫はケーキ飾り

若草文庫(村井由美子代表)は12月19日、若草第3集会所で小学生、保育園児とお母さん15人が「クリスマスケーキの

ケーキを飾りつける参加者



飾りつけ」を行いました。ホイップクリームやイチゴ、

ぜひ遊びに来てください。

チェリー、みかん、ポツキー、コーンフレークなどを使って、思い思いにロールケーキを飾り立ておいしくいただきました。また新しい本が入ったので、本を読んだり、けん玉やトランプ遊びもしたり、和やかなひとときを持ちました。

文庫は冬休みの後、1月9日(水)から再開します。1月中はカルタも用意しますので、

「たんぼぼ」「おやこっこ」「どんぐり」の子育て3グループ、合わせて約80人が参加しての合同クリスマス会が12月7日、志津南市民センター(公民館)で開かれました。写真。

この日の市民センターは玄関にかわいいスノースプレー、クリスマス飾りの会議室には大きな二つのクリスマスツリー。軽やかなクリスマスソングに迎えられ、集まった幼児たちは大はしゃぎ。たんぼぼ代表清水さんの進行で進められました。

手始めは地域のボランティア秋山さん夫妻紙芝居。楽しい語り口に子どもたちは真剣なまなざしで見入っていました。次はみんなで紙ぶき

を作り、大きくふくらんだバルーンが粉雪のように紙ぶきを舞い上げると、大きな歓声を上げ駆け回っていました。

このあと、民生委員児童委員全員がトナカイ、サンタさんに扮して登場すると子ども達は手をたいて大喜び。おやこっこ代表の島田さんが弾く「あわてんぼうのサンタクロース」に合わせ、トナカイ、サンタさんを先頭に全員が歌いながら会場内を練り歩きました。

最後に一人ひとりにプレゼントが手渡されると子どもたちは「ありがとう」と小さな手と笑顔で応えてくれました。

(民生委員児童委員)

こども

「陶器ランプ作った！」 「南っ子」が土ひねり



「わんぱくプラザ南っ子」の焼き物教室が12月8日、草津市岡本町の草津焼窯元の淡海陶芸研究所で開かれ、志津南小児童ら30人が陶器のランプづくりに挑みました。写真。同研究所所長の山元義宣さん

(57)の手ほどきを受けながら、まずは粘土をペットボトルに貼り付ける作業からスタート。子どもたちは「これくらい？」と確かめながら無我夢中で粘土を手の平で伸ばし、丁寧にペットボトルに貼り付けました。

陶器から光がこぼれるよう形づくると作業では四角、三角、丸をはじめ、クリスマスにちなんで星や雪だるま、クリスマスツリーなどさまざまな形が登場。子どもたちは、思い思いに自分だけの作品づくりに取り組み、「先生！」と積極的に質問する場面も何度も見られました。山元さんは、限られた時間を有効に使い、一人ひとりに丁寧

に指導。「小さい子もいたから心配だったが短い間にここまでできて素晴らしい。人真似じゃない個性的な作品ばかりです。いい。あとは自分たちが頑張っただけです」と感心していました。

直前。「楽しかった。できたらみんな使おう」「いいのができるといいな」と完成を待ちわびた子どもたち。自分だけのランプをどう使ったのか、聞くのが楽しみです。

(龍大取材班 手島瑤菜)

日本の歌で住民交流

志津南社協が初の試み



懐メロでリラックス

一緒に歌うことで交流を深めようと、「歌い継いでいきたい日本の歌 家族で歌うふれあいの会」(志津南地区社会福祉協議会主催)が12月16日、志津南市民センター(公民館)で開かれ、住民約40人が参加しました。同社協初の試みで、第1回となる今回は「津軽海峡冬景色」

や「手のひらに太陽を」「星影のワルツ」など、昔懐かしい20曲を「湖南ギターアンサンブル」の村井教夫さんのギターに合わせて合唱しました。心地よいギターに乗った合唱が終わるたびに参加者から自然に拍手が湧き上がりました。

参加者からは「来てよかった、すこりリラックスして歌うことができた」と満足そうな声が聞かれました。

(龍大取材班 平山義集)



マジヨラム

甘い香りの多年草

シソ科の植物でヨーロッパ原産地の多年草です。薄い毛に覆われた灰緑色の小さな葉を持ち甘い香りがします。小さな白い花を咲かせます。

葉や茎にはさわやかな香りがあり、肉料理の香味としても使われます。また花や葉を使うハーブティには鎮静作用や消化促進効果があります。

古代ギリシャ人はマジヨラムを薬や化粧品として広く用いました。「体を元気づけ開放し、消耗させ浄化する効果がある。この粉末をワインに浸して沸かして飲むと腹部をまごころよく暖める」(パンクスの薬草誌より)そうです。

耐寒性がないので、寒冷地では一年草として育てることもあります。日によく当たる場所ではよく育ちます。水はけのよい、アルカリ性の土が適しています。開花前に5センチほどに切り戻しをすると秋に再び収穫することができます。

(鳥山 博乃)

- 1月20日(日) くさつ子どもフェスタ2008
時間: 10:00~13:30
場所: 野村運動公園グラウンド、市民体育館
問合せ: 同フェスタ実行委員会(コミュニティ事業団)
 - 1月23日(水) やすらぎ学級『増加している"大腸疾患"』
13:30~17:00
 - 1月26日(土) 若寿会: 社会奉仕
8:45 若草中央公園集合
町内学習懇談会報告会&人権漫才 19:00~21:00
 - 1月27日(日) 第6回琵琶湖一周ウォーキング「虎姫~彦根」
7:10 JR南草津駅改札口前
 - 2月1日(金) 定例健康相談 9:30~12:00
市健康推進課
ふれあい昼食会
12:00~13:00
ボランティア泉
 - 2月5日(火) 食育講座「韓国料理」
10:00~12:00
 - 2月8日(金) ファミサボキャラバン隊
10:00~12:00
草津市ファミリーサポートセンター
 - 2月9日(土) わんぱくプラザ『おもちゃ』
10:00~12:00
 - 2月15日(金) 家庭教育支援講座
10:00~11:30
- 若寿会: 健康ウォーキングは毎月第1・第3土曜日
8:45 若草中央公園集合
地域サロン: 懐メロを歌う会は毎月第2・第4火曜日
10:00~11:30 市民センター
印の会場は志津南市民センター(公民館)です。



20年ほど前、シャンテモー
ル(現ショッピングモール若草)
に「バルタン」という軽食喫茶
の店があったのをご記憶の向き
も多いだろう。その店が山手幹
線の突き当たりの現在地に移転
したのは12年前。団地の住宅
建設ラッシュが一段落し
た頃だ。

店は山本勲さん(66)
と奥さんの香さん、それ
に三男の秀樹さん(35)
の家族三人が切り盛りし
ている。午前7時から11
時までが勲さん一人、ラ
ンチタイムの午前11時か
ら午後2時は秀樹さん、
香さんの3人総出。これ
以降夜9時(平日)まで
は秀樹さん一人となかなかハ
ド。

大衆路線守る

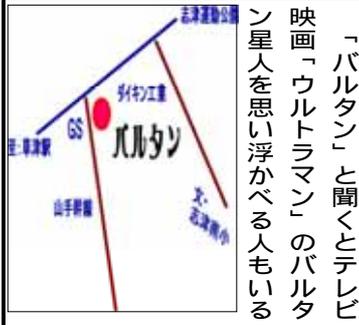
バルタン



だ。それが由来する。ただ、米は桐生産のゴ
シヒカリ一本槍。自分たちが住
む地元の米にこだわっている。
値段はいずれも840円(税
込み)。朝はトースト、ゆで卵、
サラダにコーヒーの、いわゆる
モーニングセット(480円、
同)。夜は喫茶と軽食のみ。ち
なみにコーヒーだけなら380
円である。

立地上トラックやダンプの運
転手が多いが、昔のなじ
み客も結構顔をみ出すそ
うだ。なにが取り柄かとい
えば「気安さ」だろう。
失礼かもしれないが、財
布の心配も、どんなもの
が出てくるのかという不
安もない。つまり敷居が
低いのである。このこと
をよくわきまえる秀樹さ
んは「ゆっくりコーヒー
を飲んでもらえる、働く

た素人料理と言っている。
提供するのにはランチタイムは
ハンバーグ弁当とか、トンカツ
弁当、それに日替わりで魚のフ
ライや焼肉が定食のメニューに
入っている。メニューは、
…メモ…
人たちの食堂であればいい」と
きわめて控えめである。



場所 岡本町843 2
営業 平日 7時~21時
月・祝日 7時~20時
宴会は要予約
隔週日曜日
定休 隔週日曜日
電話 (562) 3128
駐車 30台

団体 若草6、個人 藤村さん 社協 グラウンドゴルフ で優勝飾る



競技説明を聞く参加者

が飛び出すたびに大きな歓声
が上がり、大いに盛り上がりま
した。
結果、団体戦は3人がホール
インワンを出した若草6丁目
連勝中の若草4丁目を破り優勝
個人戦では若草7丁目の藤村英
二さんが優勝しました。

成績は次の通り。

団体	優勝 若草6丁目
個人	優勝 藤村英二さん (7丁目)
準優勝	若草4丁目
3位	若草7丁目
準優勝	奥田隆三さん (4丁目)
3位	松本正剛さん (6丁目)

志津南地区社会福祉協議会主
催のグラウンドゴルフ大会が
12月2日、若草中央公園で開
かれ、49人が町内別対抗と個
人戦に熱い戦いを繰り広げま
した。

幸い雨も上がったこの日、出
場者は世話役の奥田さんから競
技方法とルールの説明を受けた
あと、1組5人(1組だけ4人)
10組が8ホール、2ラウンド
を行いました。
日頃からこの競技に親しんで
いる老人クラブのみなさんや今
回が初めてという人も一緒になっ
て和気あいあい。ホールインワ



わが家は若草
に引越してから
20年になります。
引越し当時は若
草町内はまだ半
分程度しか家が
建っていませんでした。県道大
津能登川線も松下方面からだけ
通行できるようになっただけで、
ダイキン方面
は工事も行われて
いませんでした。
バスも津駅行きしかなく、
瀬田行きが開通したのはそのし
ばらく後。また志津南小学校も
開校したばかりで、わが家の子
どもが一期生でした。バブル期
を経て、南草津駅、立命館大学
が開学、駅前や周辺道路が整備
され、近くにスーパーも開店し、

住み続けたい町

子どもたちにとっては故郷です。
私たちはもう少しで定年を迎
えますが、この町に住み続けよ
うと思います。この住みやすい
環境を守っていくことが私たち
の務めであると感じています。
(6丁目 M)